

実施教員	所 属	看護学科
	職・氏名	准教授 高橋 綾 准教授 武田 美津代

テーマ	部分浴（手浴・足浴）による効果		
実施目標 （高校生に何を学んでもらうか等）	看護師が行う日常生活の援助に「清潔への援助」がある。その中で、『部分浴』をとりあげ、実体験を通してその効果を考える。		
授業内容の要旨	1 看護師が行う「清潔への援助（部分浴）」の目的・効果 2 演習「手浴」を体験してみよう！！ 3 体験を通して、「部分浴」の効果を考えてみよう！！		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	実習	<input checked="" type="checkbox"/> 演習
対象人数	30人程度		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター	<input checked="" type="checkbox"/> スクリーン	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン (パワーポイント)
	OHP	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (テレビモニター、ビデオデッキ)	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	演習は机にベースン（洗面器）を置いて、手浴を2人1組で行う。 物品準備：ペア毎に洗面器（入浴時に使用する家庭用洗面器で可）1つ、各自タオル1枚、ハンドクリーム（無くても可）、洗面器に入れる40℃程の湯が準備できるようにお願いしたい。		